



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月10日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社
コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼俊 寿志
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,794	△34.3	25	△88.0	△19	—	△21	—
2023年3月期第1四半期	2,731	11.8	210	△13.0	162	△0.5	99	△11.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△1.30	—
2023年3月期第1四半期	6.14	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	14,190	4,560	32.1	282.65
2023年3月期	13,783	4,595	33.3	284.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,560百万円 2023年3月期 4,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	9.6	400	11.8	200	65.1	120	68.8	7.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	16,623,613株	2023年3月期	16,623,613株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	487,669株	2023年3月期	487,669株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	16,135,944株	2023年3月期1Q	16,135,944株

- (注) 1. 期末自己株式には、信託が保有する当社株式（当第1四半期累計期間425,000株）を加算しております。
2. 期中平均株式数（四半期累計）は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式（当第1四半期累計期間425,000株）を控除して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における経済情勢は、米国が底堅さを維持する一方で、欧州や中国では減速傾向が継続し、地政学的リスク改善の兆しも見えないこともあいまって、全体として不安定な状況で推移しました。

このような経済環境の中で、当社の属するファインケミカル業界につきましては、円安の継続と原材料、エネルギー価格が不安定であること等から、引き続き収益環境が厳しい状況でありました。加えて当社においては、グローバルマーケットにおける主力製品の在庫調整が顕著となったことから、売上・利益両面で極めて強い逆風下にあります。

具体的な当第1四半期累計期間における当社業績の売上面では、化学品事業で主力製品である紫外線吸収剤が大幅に減収となった他、全ての製品分野で減収を余儀なくされました。ホーム産業事業でも木材保存薬剤の販売が振るわず、減収となりました。売上高全体では、前年同四半期比937百万円減の1,794百万円（前年同四半期比34.3%減）で着地いたしました。利益面では、紫外線吸収剤の減収影響や収益性の高い受託製造製品等の不振に加え、製造コスト高止まりもあり営業利益は25百万円（同88.0%減）、経常損失は営業外費用として生産休止費用を31百万円計上し19百万円（前年同四半期は経常利益162百万円）となりました。税引前四半期純損失については、特別損益の計上がなかったことから19百万円（前年同四半期は税引前四半期純利益162百万円）となりました。四半期純損失については、法人税、住民税及び事業税が11百万円、法人税等調整額が△10百万円となり21百万円（前年同四半期は四半期純利益99百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(化学品事業)

当第1四半期累計期間の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同四半期比695百万円減の856百万円（前年同四半期比44.8%減）となった他、受託製造製品が同96百万円減の401百万円（同19.3%減）、製紙用薬剤が同77百万円減の27百万円（同73.7%減）、電子材料が同34百万円減の15百万円（同68.7%減）、写真薬中間体が同5百万円減の50百万円（同9.1%減）、酸化防止剤が同1百万円減の145百万円（同0.9%減）となり、全体では同914百万円減の1,512百万円（同37.7%減）となりました。

(ホーム産業事業)

当第1四半期累計期間の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同四半期比23百万円減の212百万円（前年同四半期比10.1%減）となる一方で、その他が同1百万円増の69百万円（同1.5%増）となったことから、全体では同22百万円減の281百万円（同7.5%減）となりました。

(品目別販売実績)

(単位：千円、%)

セグメント別	期別 区分	前第1四半期累計期間 2023年3月期		当第1四半期累計期間 2024年3月期		増減 金額
		金額	構成比	金額	構成比	
化学品事業	紫外線吸収剤	1,552,110	56.8	856,196	47.7	△695,913
	写真薬中間体	55,770	2.0	50,700	2.8	△5,070
	製紙用薬剤	105,552	3.9	27,733	1.5	△77,819
	酸化防止剤	146,452	5.4	145,195	8.1	△1,257
	電子材料	49,535	1.8	15,498	0.9	△34,037
	受託製造製品	497,225	18.2	401,099	22.4	△96,126
	その他	20,873	0.8	16,256	0.9	△4,617
	(小計)	2,427,521	88.9	1,512,679	84.3	△914,842
ホーム産業事業	木材保存薬剤	236,145	8.6	212,303	11.8	△23,842
	その他	68,119	2.5	69,119	3.9	1,000
	(小計)	304,265	11.1	281,423	15.7	△22,842
合計		2,731,787	100.0	1,794,102	100.0	△937,684

(注) 金額には、消費税等を含んでおりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期末（以下「当四半期末」という。）の総資産は、前事業年度末（以下「前期末」という。）比406百万円増加し、14,190百万円となりました。流動資産は同367百万円増加の8,786百万円、固定資産は同38百万円増加の5,403百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が119百万円、商品及び製品が559百万円、原材料及び貯蔵品が103百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が324百万円、その他の流動資産が92百万円減少したことなどによるものであり、固定資産の増加の主な要因は、建物（純額）が39百万円、投資有価証券が26百万円増加した一方で、有形固定資産のその他（純額）が23百万円減少したことなどによるものであります。

当四半期末の負債は前期末比441百万円増加し9,629百万円となりました。流動負債は同102百万円増加の6,556百万円、固定負債は同339百万円増加の3,073百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、その他の流動負債が98百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が365百万円増加したことなどによるものであります。

当四半期末の純資産は前期末比34百万円減少し、4,560百万円となりました。純資産の減少の主な要因は、四半期純損失を21百万円計上したこと、配当金の支払33百万円があったこと、その他有価証券評価差額金が19百万円増加したことなどであります。この結果、自己資本比率は32.1%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

地政学的リスクの動向が流動的な中、世界経済は米国が底堅い一方で、欧州や中国の減速傾向が顕著となっており、全体として不安定な状況が継続しております。

このような中、当第1四半期累計期間の業績は2023年5月10日発表の通期業績予想に対して、売上高・利益面ともに弱含んで推移しております。主要因は、主力製品であるプラスチック添加剤のグローバルマーケットにおける急激な在庫調整であります。現段階では年度後半の需要回復を見込んでおります。また、利益面では引き続き利益率の高い製品の売上比率を高めることに加え、原材料価格高騰等の価格転嫁を適正に進める方針であります。

従いまして、現段階では通期業績予想は修正いたしません。引き続き慎重に業績の進捗を判断し、適時に見直して参る計画であります。業績予想の修正を決定した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	956,722	1,076,720
受取手形及び売掛金	2,205,302	1,880,508
電子記録債権	48,117	58,364
商品及び製品	3,450,969	4,010,025
仕掛品	117,542	108,906
原材料及び貯蔵品	888,816	992,793
その他	756,922	664,812
貸倒引当金	△5,499	△5,402
流動資産合計	8,418,893	8,786,728
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	906,877	946,220
土地	2,865,289	2,861,042
その他（純額）	1,249,112	1,225,807
有形固定資産合計	5,021,279	5,033,070
無形固定資産	9,802	9,670
投資その他の資産		
投資有価証券	165,265	191,917
その他	183,450	183,853
貸倒引当金	△14,904	△14,814
投資その他の資産合計	333,812	360,956
固定資産合計	5,364,893	5,403,697
資産合計	13,783,787	14,190,426

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	988,899	1,040,434
電子記録債務	660,202	615,828
短期借入金	2,850,000	2,850,000
1年内返済予定の長期借入金	995,000	962,500
未払法人税等	39,667	18,722
賞与引当金	96,039	145,532
その他	824,088	922,998
流動負債合計	6,453,897	6,556,016
固定負債		
長期借入金	1,687,500	2,052,500
退職給付引当金	555,079	556,534
株式給付引当金	39,401	39,401
その他	452,370	425,105
固定負債合計	2,734,350	3,073,540
負債合計	9,188,248	9,629,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金	1,052,567	1,052,567
利益剰余金	1,424,683	1,370,540
自己株式	△120,622	△120,622
株主資本合計	4,511,982	4,457,839
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,557	103,029
評価・換算差額等合計	83,557	103,029
純資産合計	4,595,539	4,560,869
負債純資産合計	13,783,787	14,190,426

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,731,787	1,794,102
売上原価	2,273,582	1,515,837
売上総利益	458,204	278,265
販売費及び一般管理費	247,900	253,051
営業利益	210,303	25,214
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2,712	2,743
受取賃貸料	1,800	1,800
その他	2,691	2,038
営業外収益合計	7,203	6,581
営業外費用		
支払利息	16,424	16,924
生産休止費用	32,225	31,391
賃貸収入原価	114	114
その他	6,554	2,939
営業外費用合計	55,319	51,370
経常利益又は経常損失(△)	162,187	△19,574
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	162,187	△19,574
法人税、住民税及び事業税	54,579	11,937
法人税等調整額	8,579	△10,491
法人税等合計	63,158	1,446
四半期純利益又は四半期純損失(△)	99,029	△21,021

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。